

今週のテーマ

「寺町」薄野を歩く

ナビ 成田山札幌別院新栄寺
は、地下鉄南北線すすき
の駅、東豊線豊水すすき
の駅からいずれも徒歩5分。参拝
は午前7時半～午後5時。

問い合わせは同寺☎011

511 • 0927 ^

新善光寺は

新善光寺は、993年の創
から徒歩5分、豊水すすき
の駅からすぐ。参拝は午前
8時～午後5時。問い合わせ
は同寺☎011・511・0262

鴨々川ノスタルジア実行委員会は、両寺で護摩修行や木魚打ちなどの体験ができる「お寺de体験」を土曜午後1時半から、夜の薄野を散策する「薄野ナイトツアー」を月曜午後7時か



ら開催している。いずれも参加料は1人千円。問い合わせは札幌パークホテルマーケティング室☎011・511・3143へ。



朱色に彩られた本堂が美しい成田山札幌別院新栄寺（南7西3）。毎朝8時から供物などを焼く「護摩修行」に誰でも参加ができると聞き、薄野でツアーワークを行っている「鳴々川ノスタルジア実行委員会」（札幌）のガイド小関万寿美さん（56）に案内してもらった。

本堂には、常連とみられる参拝者が約10人いた。一家

北日本最大の歓楽街、札幌市中央区のスキノ周辺は、大小さまざまな神社仏閣が集まる場所でもあることを存じだろうか。中島公園周辺を含め、薄野地区には10以上の寺や神社があるという。参拝の証しである「御朱印」を集め始めた記者が、寺を訪ね歩いた。

内安全」「厄難消除」などと刻まれた「護摩木」に名前を書いて納める。「複数の願い事があるときはこれ」と小関さんに勧められ、「心願成就」を選んだ。

「光明殿」もあり、「ミ二お遍路体験」が楽しめる。本堂、大師堂2種類の御朱印をいただいた。

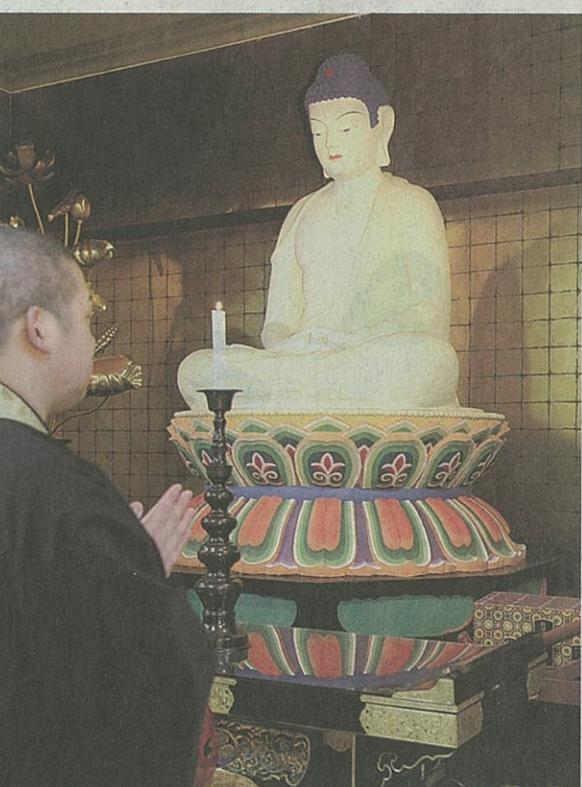
A man in a dark robe stands in a dimly lit room, looking down at an open book on a stand. A single candle is lit on the right, and a chandelier hangs from the ceiling.

案内人 ■
報道センター
本郷 由美子



歓楽街から気軽に参拝

新善光寺の納骨堂に安置されている骨仏。焼け残った5千体の遺骨で作られたという



成田山札幌別院新栄寺
られた（栗本充則撮影）